

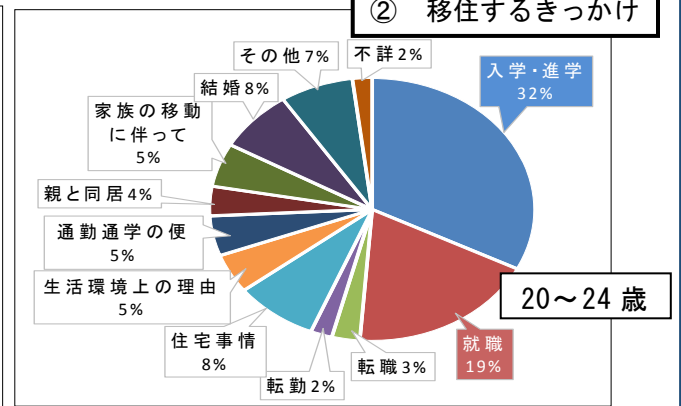
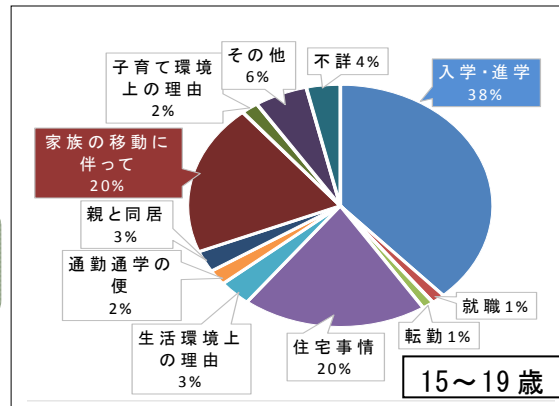
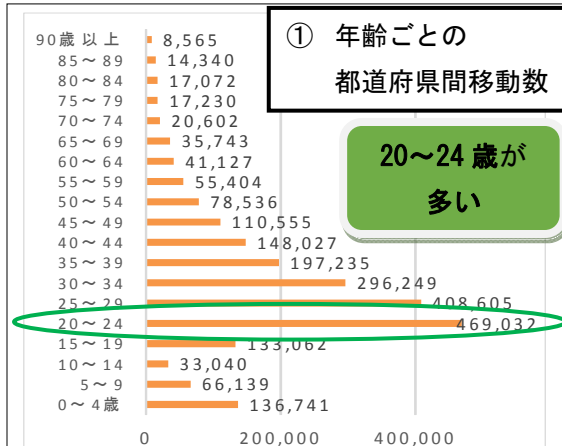
31H 花田唯那 32H 林玖瑠美 33H 安田有容弥  
 34H 中尾岳 35H 辻悠人 36H 大西直子

■課題 能登に人口を流入させる**魅力的な施設**がない

■解決策 能登でしか提供できない**教育施設**をつくる

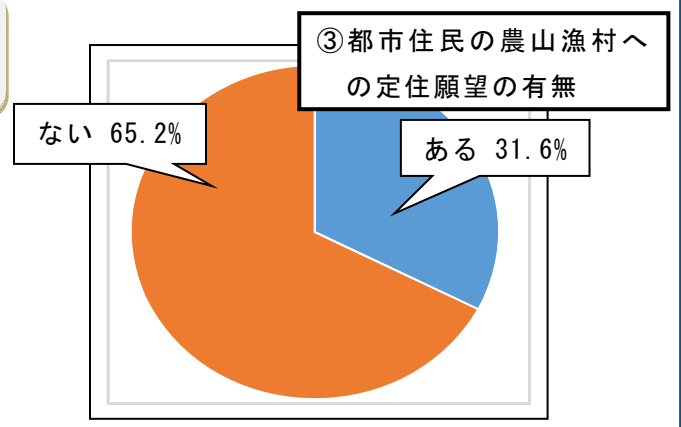
■現状（課題の背景）

1. 人はいつ動くのか



15～19歳、20～24歳  
 移住するきっかけ1位 入学・進学

教育施設を作る  
 ||  
 人が移住するきっかけを作る



2. 七尾にある専門学校数

- ・国際医療福祉専門学校 七尾校
- ・七尾産業技術専門校
- ・七尾看護専門学校

3. 教育施設ができると人口はどうか

七尾市	2015年(人)	2016年(人)	2017年(人)
15～19歳	2498	2621	2517
20～24歳	1875	1758	1749

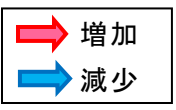
小松市	2016年(人)	2017年(人)	2018年(人)
15～19歳	5710	5706	5632
20～24歳	5491	5566	5769

2018年、公立小松大学開校

福知山市	2015年(人)	2016年(人)	2017年(人)
15～19歳	3895	3881	3906
20～24歳	3723	3657	3691

京都府福知山市  
 2016年、福知山公立大学開校

\* 福知山公立大学 募集定員 120人(毎年)  
 経営費用 64,819,000円



■具体的内容

能登に公立大学を作る

【設置学部】

ローカルイノベーション学部

- **地域未来学科** ・地方活性化につながる知識 (定員40人) ⇒ 地域での起業の方法 → 七尾商工会議所等の七尾創業応援カルテットと連携して起業セミナーを開く
- ・経営に関する知識

取得可能資格 ・教員免許(中学:社会・高校:公民、商業) ・簿記一級

- **のど伝統文化学科** ・伝統産業の職人育成 (定員20人) ⇒ 例) ①輪島塗の文化等を学ぶ ②輪島塗の工程を学ぶ ③大学と連携する工房に就業体験し、就職先を決める

伝統工芸士(国家資格)が取りやすくなる

- **地域創造農学科** ・世界農業遺産にも選ばれた「能登の里山里海」を活用 (定員40人) ・新しい能登特産野菜の開発、品種改良

取得可能資格 ・教員免許(高校:農業、理科) ・弁理士

【場所】

現在使われていない場所を使う→建設費の削減になる

例) ・パトリア 駅から徒歩1分

・御祓中学校 駅から徒歩2分 自動車5分

能登に特化した人材の育成

未来の能登を作る

■効果

大学を設置することによって

- 大学周辺地域で人口が増える → 大学で能登のことを学び、興味を持つ → 能登が就職先、移住先の候補になる可能性↑
- 「大学」ができることによって新たな就職先が生まれる (例) 教員、事務職員、清掃作業員、学食調理者

■参考文献 等

①住民基本台帳人口移動報告 年齢(5歳階級), 男女別他都道府県への転出者数 - 全国、都道府県, 三大都市圏(東京圏、名古屋圏、大阪圏), 21大都市(平成29年)  
<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003211002>  
 ②第8回人口移動調査 表62 移動理由(過去5年間の移動者について、男女別、年齢別、国籍別)  
<http://www.ipss.go.jp/ps-idou/j/migration/m08/mig08.asp> 平成27年石川県統計書 平成29年刊行  
 ③農山漁村に関する世論調査, (1)ア 都市住民の農山漁村地域への定住願望の有無 NAVITIME <https://www.navitime.co.jp/>